

請願・陳情

請願第5号

「後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書」の提出に関する請願

◇請願者 熊本県社会保障推進協議会
会長 鳥飼 香代子

原案に賛成の討論（部抜粋）

4月1日に始まった同制度への国民の怒りは、5カ月経った今も広がり続けています。国民の怒りは高齢者の医療を75歳という年齢で差別する制度の構造そのものに對するものです。住民市民の声に耳を傾けるならば、この制度は廃止すべき。

原案に反対の討論（部抜粋）

この制度に対して、やはり説明責任が足りなかったという怒りの声が国民から上がっているところでございました。ちゃんとした説明をもって制度を正しく理解してもらえようという努力が、今なされていると考えます。制度の必要性を考え、請願に反対いたします。

請願第6号

「教育予算の拡充を求める意見書」の採択に関する請願

◇請願者 矢嶋 道子

1. 「子どもと向き合う時間の確保」をはかり、きめの細かい教育の実現のために、義務制度第8次・高校第7次教職員定数改善計画を実施すること。
2. 教育の自治体間格差を生じさせないために、義務教育費国庫負担制度について、国庫負担率を2分の1に還元することを含め制度を維持すること。
3. 学校施設整備費、就学援助・奨学金、学校・通学路の安全対策など、教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること。
4. 教職員に人材を確保するため、教職員給与の財源を確保・充実すること。あわせて、40年前と比較して増大している超過勤務の実態を踏まえた、給与措置とその他の財源確保に努めること。

条例改正

議案第45号

合志市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の制定について

原案に賛成の討論（部抜粋）

この法律は、企業立地促進法に基づくもので、地域経済の自立的発展の基盤の強化を図るため、主体的かつ計画的に行う産業集積及び形成及び活性化に関する地域の取り組みに對して、工業立地法の特例措置企業立地などを行う事業者への支援など、総合的な支援を行うものです。

合志市でも厳しい財政事情の中、自主財源を増やすためには企業誘致は避けては通れません。法律に則り企業立地などを行う企業に對し、進出しやすい条件を整えるのであるなら、市民の方々にもご理解をいただけると思います。よって、議案第45号に賛成します。

原案に反対の討論（部抜粋）

この法律は、環境施設面積率25%以上を15%以上に、また環境施設面積のうち緑地面積率を20%以上を10%以上に緩和するというものです。7月に開催された洞爺湖サミットでは2050年に世界の温室効果ガスを半減させるということが数値目標として共有され、合意されています。こうしたCO₂削減目標が掲げる中で、一方でその逆の政策が特例として行われることに大いなる矛盾を感じるものです。よって、反対をします。

議員提出議案

議員提出議案第15号

合志市における公共交通の発展に向けた決議について

- 1 合志市を含む熊本市圏における鉄軌道・バスによる公共交通網の整備を目的とした計画（グランドデザイン）の検討を、行政・事業者、公共交通の研究者、利用者を加えて、「まちづくり」の観点から早急に行う。
- 2 合志市地域公共交通協議会が発足し、「公共交通計画」づくりがはじめられている今、JR、熊本電鉄、バスなどの公共交通機関を利用しやすくするため、広く市民の意見をまとめ、公共交通利用促進策をつくり、公共交通利用を実践する。
- 3 熊本県、熊本市、熊本電鉄に熊本市圏の公共交通の整備に向けた取り組みを強く要請する。

議案第46号

合志市立小・中学校施設使用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

議案第47号

合志市民体育館条例の一部を改正する条例の制定について



氏名 内柴 正人
生年月日 昭和53年6月17日生

内柴正人選手
初の名誉市民に！

2008年北京オリンピックの柔道男子66kg級で金メダルを獲得し、オリンピック2連覇を達成した内柴正人選手の栄誉をたたえ、合志市名誉市民に選定したく、提案された同意案件は、満場一致で可決した。今後は、合志市初の名誉市民として、市の発展に大きく貢献いただくことが期待される！